

# 八碁連だより

令和7年1月号  
第399号



八幡神社(元八王子町)

発行日 令和7年1月1日(水)  
発行所 八王子囲碁連盟  
住 所 八王子市長房町 506-13  
電 話 042-667-1500  
発行者 澤田 信夫  
編集者 荒畑 昭一



<https://hachigoren.com>

八王子囲碁連盟



## 八王子囲碁連盟の目的

八碁連は市民が、伝統文化である囲碁を通じて親睦を図り、健康が維持できるような機会を提供し棋力の向上を目指すとともに、囲碁の啓蒙と普及に努めることを目的とする。

## 巻頭言

### 新年のご挨拶

八碁連会長 澤田 信夫



新年明けましておめでとうございます。

一昨年は副会長として、会長職を勉強するはずが、殆んど会長にお任せして過ぎてきました。昨年会長に就任してみますと、その勉強不足が響き暗中模索の中のスタートでした。良くわからない作業内容は、池田前会長に相談し指導を受けながらの日々でしたが、理事の皆様のご協力を得ながら何とか乗り越えてまいりました。

昨年度、理事の負担を減らそうといくつかの大会を休止したことに助けられました。一方で会員皆様の楽しみを減らして申し訳ないと思ってもいます。

さて、私事は兎も角、囲碁の現状を見ますと、昔は日本が圧倒的に強かったのに、中国・韓国が台頭し、の後塵を拝するようになって以来、囲碁人口が減少し

てきたと最近の新聞で知りました。昨年ようやく一力遼棋聖が世界大会の応氏杯で優勝し世界一の座を奪還しました。

これを機に囲碁人口の減少に歯止めがかかるのではないかと日本棋院では期待されています。

八碁連の話に戻しますと、ご多分にもれず会員の減少が続き、高齢化が進んでいます。会員を増やすべく、八王子の広報や地域の新聞の折り込み広告に会員募集の記事を載せました。また、一部の同好会ですが、地域のお祭りに囲碁コーナーを設けて囲碁の楽しさを知ってもらう活動をしています。中々効果が現れません。昨年、池田前会長が、八碁連の魅力をもっと市民に向けアピールするべきと言われていました。

曰く

- ① 生きいき大会・八碁連大会・タイトル大会等、各種の大会に参加できる。
- ② 研修部に所属して、高段者の指導を受ける事で棋力の向上を図ることが出来る。
- ③ 年に2回、プロの指導碁を低価格で受ける事が出来る、等々です。

更に私は、地域の皆様が毎週、囲碁を楽しみながら、交流できる事が最大の魅力ではないかと思えます。皆様が囲碁を楽しんでいる状況をうまく発信していけば会員の増加につながるものと思えます。

そこで、ホームページを刷新して、八碁連の魅力を発信しようと、昨年来検討してまいりました。ホームページの新規開設にはお金が掛かりますが、会員増の為、あるいは会員相互の情報交換のための経費として認めて頂きますようお願いいたします。

また、昨年のイベントでは、子供大会・4回の生きいき大会・研修部の大会・八碁連大会・それに何といても八王子市民文化祭囲碁大会と有りましたが、関係者のご協力により恙なく遂行出来ました。厚く御礼申し上げます。

いずれにしましても、八碁連には課題が多い状況ですが、囲碁文化の継承、囲碁の普及に貢献出来るよう、残りの任期を微力ながら尽力致します。

本年も会員の皆様には健康で楽しい囲碁生活を過ごしていただくことを祈念するとともに、八碁連の活動に引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願いして新年の挨拶といたします。

## 理事会議事録(抄)



### 令和6年度 第8回理事会 議事録

日時：令和6年11月23日（土曜日） 9時から12時

場所：東浅川保健福祉センター 第2会議室

出席者：澤田会長・浅川副会長（議事録作成）・木村・荒畑・棚原・小西各理事

#### 会長報告

- ・10月27日、 市民文化祭囲碁大会における参加者用昼食を発注した。
- ・11月 3日、 市民文化祭囲碁大会を八王子保健福祉センターにて開催し、参加者100名余を迎え、トラブルもなく成功裏に終了した
- ・11月 6日、 東浅川保健福祉センターへ八碁連令和6年度利用者登録名簿を提出した。
- ・11月 8日、 小西理事（会計担当）と市民文化祭囲碁大会の収支決算内容を協議し、帳簿と現金を照合、問題ないことを確認した。
- ・11月12日、 日本棋院へ後援申請した大会（八碁連大会・市民文化祭囲碁大会）の報告書を提出した。
- ・11月13日、 八王子文化連盟の武居事務長へ市民文化祭囲碁大会の報告書を提出、確認の上、受理された。

#### 各理事報告

- ・市民文化祭囲碁大会に使用した「持ち回り囲碁用具」は、分別上も問題なく、更に紛失や損傷等もなく全て元通り回収された。事前にラベルの貼り付け等の養生（恩方同好会にて作業）を行ったことが良かった。
- ・八碁連ホームページの新規作成について、プロジェクト会議も第4回を迎え、12月の会長会議までに概要をまとめるべく努力中である。別紙に経過報告をまとめた。

- ・令和7年1月号の八碁連だよりは、「巻頭言」に八碁連会長の「新年の挨拶」を予定している。その他、2月実施予定の「タイトル大会のお知らせ」と、12月21日(会長会議)の提案内容をピックアップして掲載する予定である。
- ・八碁連大会(二段以下大会)及び市民文化祭囲碁大会が無事終了出来た。競技委員長として皆様のご協力に感謝したい。尚、2月2日にタイトル大会が予定されている。引き続きのご協力をお願いしたい。
- ・令和6年度後期分の会費納入を各同好会にお願いした。年内納入にご協力を頂きたい。大和田同好会と浅川同好会から、八碁連助成経費の申請があり支払い手続き中である。
- ・12月21日(土) 会議室予約済み(a m理事会、p m会長会議)  
1月25日(土) 同上 (1月理事会)  
2月22日(土) 同上 (2月理事会)

場所：何れも東浅川保健福祉センター

#### 議案討議事項

- ①八碁連内規による「業務委嘱者へ謝礼を贈る」件に関し、日頃の労苦に報いるため検討を進めてきたが、本年度の、規模、内容等がほぼ確定した。(別紙案)
- ②今年(令和6年度)に退会された成田 滋さん(大和田同好会)に、八碁連ホームページの運営を永年担当された事や、初心者教室の運営に取り組まれた活動に感謝して、謝礼を贈ることを決定した。
- ④ 12月21日(土) 会長会議の式次第(予定)を別紙配布。
- ⑤ 来期(令和7年度)の理事候補の推薦をこれまでの慣例に従い、該当同好会の中野同好会・大和田同好会・石川同好会の各会長に要請した。
- ⑥ 来年度(令和7年度)の事業計画(案)を12月の理事会で決定する。(木村競技委員長に原案作成を依頼した。
- ⑦ 浅川同好会から申請が出された、会員募集のための「八碁連助成経費」について、本理事会で承認することを決定した。
- ⑧ 新規ホームページ作成について、11月24日(日)プロジェクト会議で検討した。(第4回)(別紙検討内容あり)

次回理事会は 12月21日(土) 9:00～  
12:00 場所：東浅川保健福祉センター

## お知らせ

### ★令和6年度第30回八碁連タイトル囲碁大会

- 1 主催 八王子囲碁連盟（後援：日本棋院、八王子市）
- 2 日時 令和7年2月2日（日） 9：15（受付）～17：00
- 3 会場 東浅川保健福祉センター4階
- 4 参加資格  
令和6年度前期及び後期地区同好会タイトル獲得者（優勝者）  
※タイトル獲得者が辞退の場合は、準優勝者
- 5 会費 1,000円（昼食代を含む）
- 6 申込先 各囲碁同好会長から八碁連競技担当理事 木村 勇宛メールで報告  
Eメール [isamudesu606@gmail.com](mailto:isamudesu606@gmail.com)
- 7 申込期限 1月19日（日）
- 8 競技方法 3組編成 名人戦、王座戦、天狗戦とする。  
八碁連方式により行い、各組成績優秀者が準決勝、決勝へ進む。  
すべてハンディ戦で置石は最大7子まで。各自持ち時間は35分とする。

### ★入門初心者教室日程（東浅川保健福祉センター3F）

- 1月：1月11日（土）、1月18日（土）、1月25日（土）  
2月：2月 8日（土）、2月15日（土）、2月22日（土）

### ★業務委嘱者へ謝礼を贈る

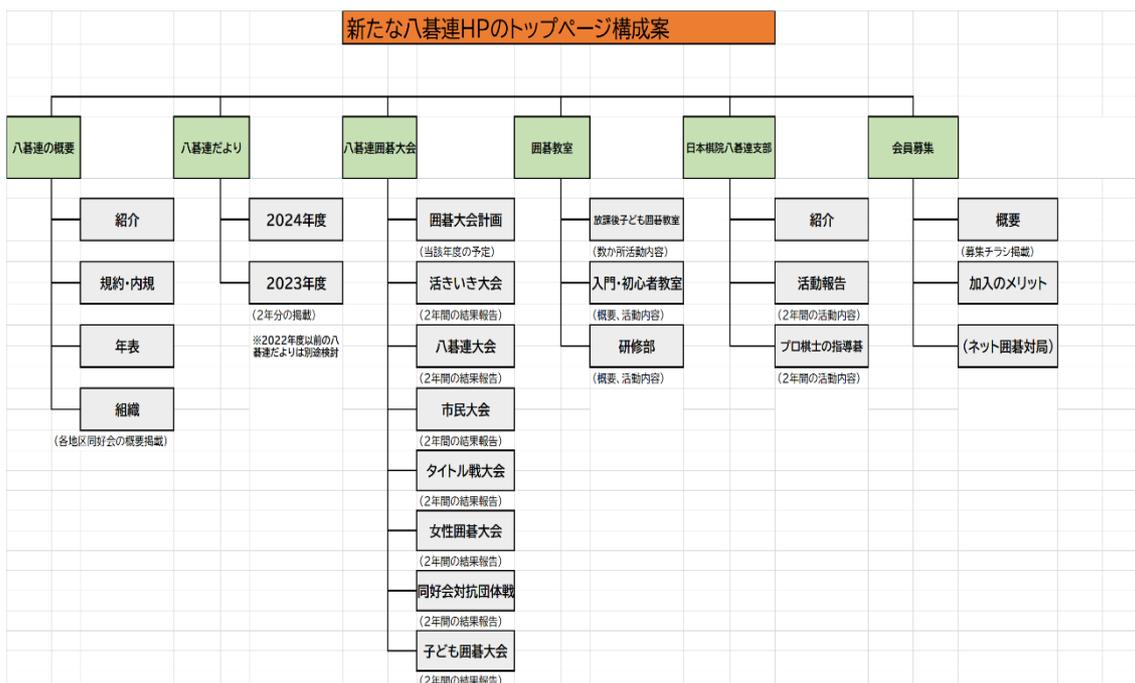
八碁連業務に永年携わっている方々へ、日頃の労苦に報い、感謝するため内規に基づき、本年末に謝礼をおくることを理事会で決めました。

今回対象となる委嘱業務（尚、対象者氏名、謝礼方法等は会長会議に提案される予定です。）

- ウェブサイト担当
  - 初心者教室指導員
  - 日本棋院支部常任幹事
  - こども囲碁教室講師
  - 初心者教室責任者
  - 囲碁案内人連絡会事務局
  - 囲碁案内人連絡会指導者養成担当
- 各業務1名の予定です。

## ★新規八碁連ホームページの作成について

令和7年4月を目途に、現在のホームページを更新すべく、プロジェクトチームを組んで検討を進めています。費用と時間のかかる作業ですが、12月21日（土）の会長会議にも提案され加速が期待されます。現在検討されているトップページの構成イメージは、下図のようになります。



## 【編集後記】

八王子市元八王子町の「八幡神社」。大きくはないが、きれいな品格のある神社と感じる。そのはず、いわれを見るとなるほどと。あの鎌倉幕府の源頼朝が、鎌倉八幡宮社殿を新たに築いた折り、家臣、梶原景時が古神体を賜り、自分の領地であった、この神社にお祀りしたという事である。いわば、鎌倉八幡宮の分身がここにあるという事で、なかなか感慨深く歴史を感じる。

この神社、通称“八幡さま”は、勝負運の強い徳のある神様という事で、昔は多くの武将からも尊敬され、今でも年末年始の参拝客で賑わっている。

梶原八幡宮とも呼ばれたり、梶原杉と言われる「杉木立」に囲まれる。開山当時に植えられた天然記念物の大木は、昭和47年に惜しまれながら伐採され、今もその切り株が参道に残っていた。(S・A)



地震に注意の年月を感じる灯籠

